

せ ん

ぼ

通信

No.76

ぱ・あ・や・の・う・け・う・り

「科学」

歌手の野口五郎さん(64歳)の記事～
『「根っからのおたく。音響を追及していくうちに、科学にのめり込むようになりました』と。
自分でレコーディングするうちに、音響に興味をもち、医師や学者らと研究し、音源の振動を巡る論文が英科学誌に掲載された。
今夏開発したアプリ…「テイクアウトライフ」は会場にQRカードを置いて、客がスマホで読みとれば、来場者にコロナ感染が分かった場合、主催者から通知がいく仕組み。政府のアプリとは違い、個人情報を入力する必要もなく、接触した場所もわかる。飲食店やホールのほか、大相撲初場所でも導入されることに…。

『このままでは芸術が滅んでしまう』。
そんな危機感から、国会議員や自治体の首長らを回って、アプリの導入を訴えている」と。
科学にのめり込めるなんて、すごい才能を持っていたのですね…野口五郎さん。

科学って、チンプンカンプン…関係ないって思ってしまうけど…コロナ禍の地球人を救ってくれる…のが、科学者の研究ですね。

どうぞ…皆さん頑張ってください。

ラジオからの川柳 「標準語
きどって最後にへばまたな」。
聞いた瞬間、あら…と、顔がはつきり浮かんだ人が…。
秋田県のお酒…「高清水」の営業マンさんです。きどってはいないけど、人なつっこい目ん玉で、いろいろお話して、帰る時最後に「へばまた…」と頭をさげて…。
昨年のは、「県外に出られないので電話で…」と、話した後に「へばまた…」。夏には、「ようやく出てこれました。頒布会の方、宜しくお願いします。へばまた…」。
今度は、秋田弁でしゃべってもらってみつかない。なあんか…楽しみがひとつできたみてえ。話ことばって…ふしぎだわ…
「良酒来福」の年賀状届いたけど秋田弁だと、ちと違うのかな…？

2021年明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願いします。

元日、「愛宕様へ行ってきたの…」と、Rちゃん。
お母さんと、4歳の息子さんと親子三代で初詣に。
小学校裏の急な石段を登っての参拝…雪もあったのに…若いのに感心だねえ…。

「お参りしたくなって行ってきたんですけど、そんな歳になったってことですかね…うふふ…」と、優しいまなざしで。4歳と1歳の子育て中のキャリアウーマン。歳のせいではないですよ。守るものがあるから…手を合わせ祈るんだよね。強く…優しく…笑顔でがんばれるよ…今年も。

全員で ふき出す賀状 初笑い



広
た
司
け
さ
ん
の
大
王
南
松
天
と

〒963-1245 郡山市田村町柝山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2021・1・1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail:kaikuu-0305@docomo.ne.jp